

EMS マネジメント

レビューを実施しました。

目次

・EMS マネジメントレビューについて

1 ページ

・エネルギー作業部会からお知らせ

2 ページ

・節電パトロールを継続しています。

3 ページ

・エアコンフィルター清掃方法

4~5 ページ

1月16日に松江キャンパスにおいて、服部学長によるEMSマネジメントレビュー(見直し会議)を開催しました。EMSが適切かつ有効であることの確認のため、年に一度実施されることになっています。医学部EMS対応委員会委員長の小林委員長から平成28年度の出雲キャンパスでのEMSの取り組みについて説明を行いました。学長から今年度の反省点と来年度に向けた課題として次の事項が挙げられました。

- ・EMS活動という共通の立ち位置のある松江キャンパスと出雲キャンパスの学生EMS委員の交流会が年1回行なわれているが、両キャンパスでの継続した学生交流を図るように重ねて検討願いたい。
- ・内部や外部から有効な評価をなされているEMS活動に関して更なる外部への広報を検討願いたい。
- ・研修の受講率100%はなかなか難しいと思われるが、少しでも多くの方が受講して共通の理解を深めてもらえるように工夫願いたい。



出雲キャンパス
EMS実施委員会

医学部及び附属病院
EMS対応委員会

エネルギー作業部会からお知らせ

【夏季の電力削減目標値（2%削減）が達成できませんでした。】

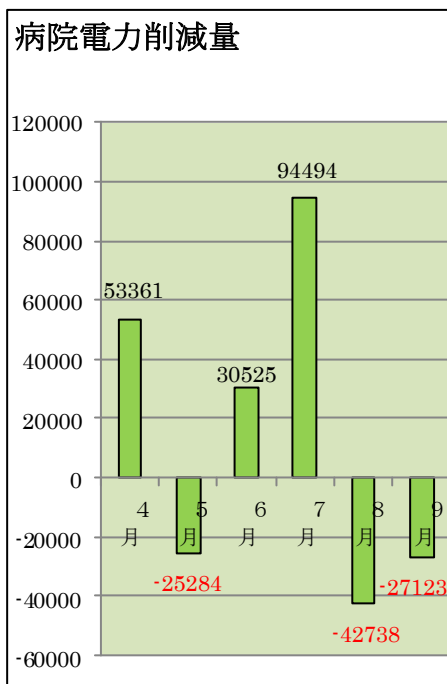
昨年度のコストカット WG に於いて、夏季の電力使用量の削減目標値を決定するにあたり、省エネ啓発活動と併せて、使用量調査を実施しました。その結果、2014 年度比で 2%の削減となり、改めてこの数値を今年度の目標値と定め、更なる啓発活動を行い目標値を超える削減を期待しておりましたが、8 月・9 月の猛暑により空調電力使用量が大幅に増加し、目標値どころか上半期で 5 千 KW の増加に転じてしまいました。

空調電力は気候に大変影響を受けやすく、またエネルギー量も大きいため変動はある程度仕方がないと考え、ワーキングでは新たに医療用・事務用問わずパソコンの節電を提案し、現在啓発活動を行っています。節電による削減量は少ないですが、本学には沢山のパソコンが整備されています。教職員が一体となり、こまめな OFF 活動を意識すれば必ず電力は削減出来ます。消費電力が少ないからと言って、作業しない時にも電源を入れっぱなしにしないで、不必要な時は必ずシャットダウンを心がけるようお願いいたします。皆様の意識が必ず削減に繋がります。

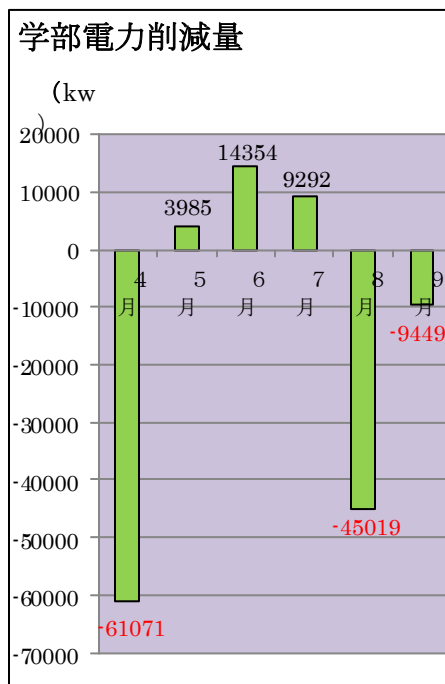
先日「患者さんの声」で、院内の節電についての投稿がありました。その患者さんは細かいところを注意して見ておられ、具体的に指摘されています。病院内の省エネは患者さんの環境を第一に考え、節電の取組に消極的になりがちですが、小さな事でも積極的に取り組んで頂きたいと思います。

2016 年上半期（4 月～9 月）電力使用量検証

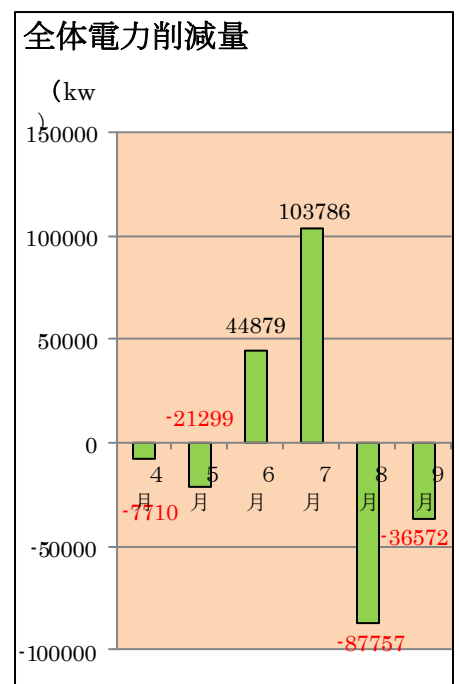
2014 年比削減量（KWh）



8.3 万 kw の削減 (1.0%)



8.8 万 kw の増加 (-2.5%)



8.8 万 kw の増加 (-2.5%)

【節電パトロールを継続しています。】

平成28年7月3日～9月3日に施設企画課・施設整備課職員により節電パトロールを行いました。

パトロールでは次のことについて調査しました。

- ① 部屋の温度測定
- ② 個別空調の設定温度確認
- ③ 空調フィルター汚れ調査
- ④ 不在時の空調運転調査
- ⑤ 不在時照明点灯調査

個別空調の設定温度について176箇所確認しました。

一番多かった設定温度は27°Cで全体の31%でした。(図1)

2番目に多かったのが26°Cの設定で23%，3番目は25°Cの設定で15%でした。

冷房時の目標設定値は28°Cですが、28°C以下で設定にしてあったのは157箇所です。全体の89%でした。

実験室内のフリーザー等の熱を下げるために28°C以下の設定温度で空調を運転している部屋もありましたが、節電パトロールを行った印象としては、節電に対する意識が各講座によって違うように感じました。

また、空調のフィルターが汚れている箇所について、フィルターの清掃方法及びフィルターが汚れた場合の影響についての説明を行いました。

フィルターの汚れ、不在時の空調運転、不在時の照明点灯の結果は下記のとおりです。

(図2～4)

【設定温度】

- 第1位：27°C (31%)
- 第2位：26°C (23%)
- 第3位：25°C (15%)

← 昨年は第1位が25°C、第2位が26°C、第3位が24°Cでした。皆さんの節電への意識が高まりつつあるようです。

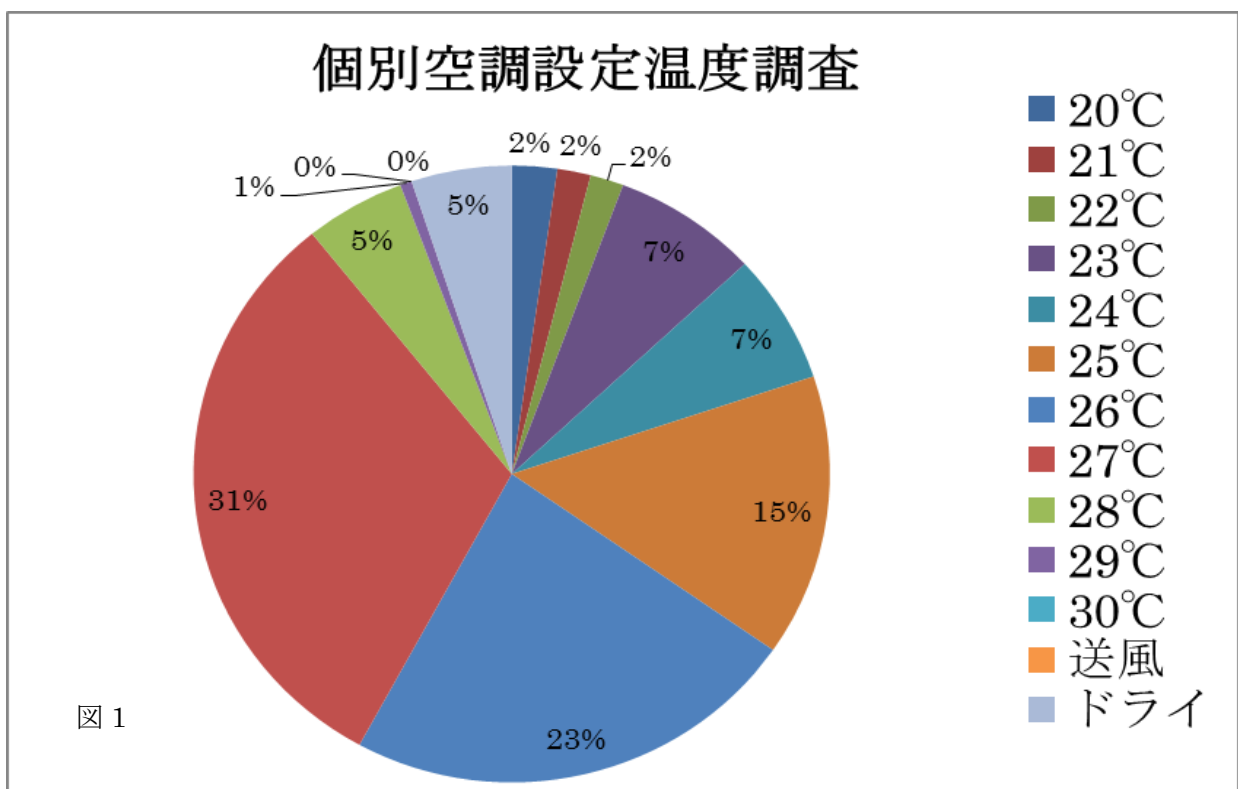


図1

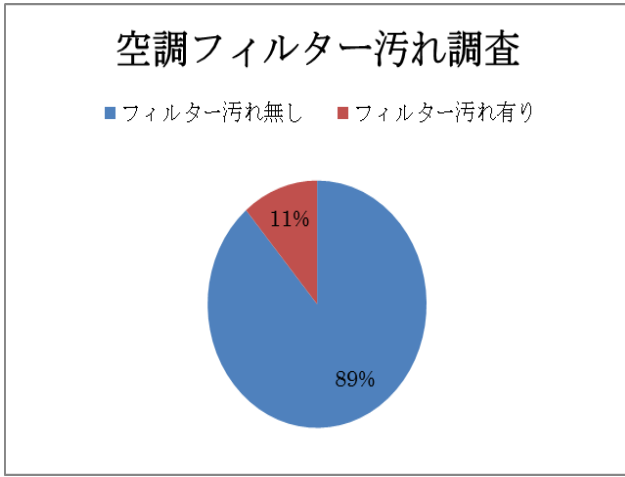


図 2

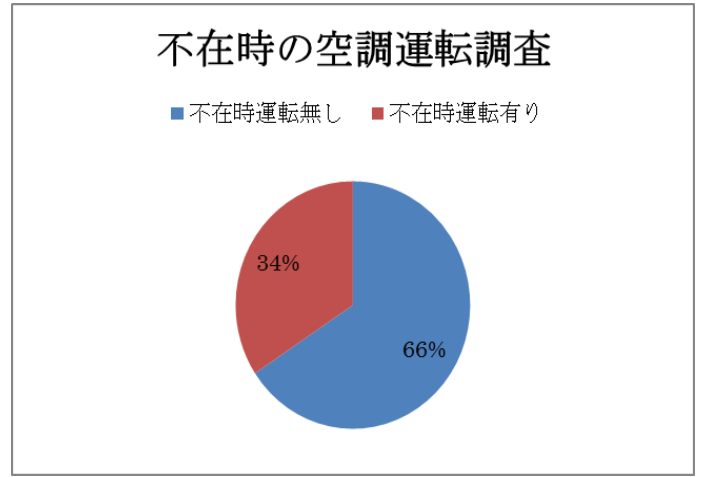


図 3

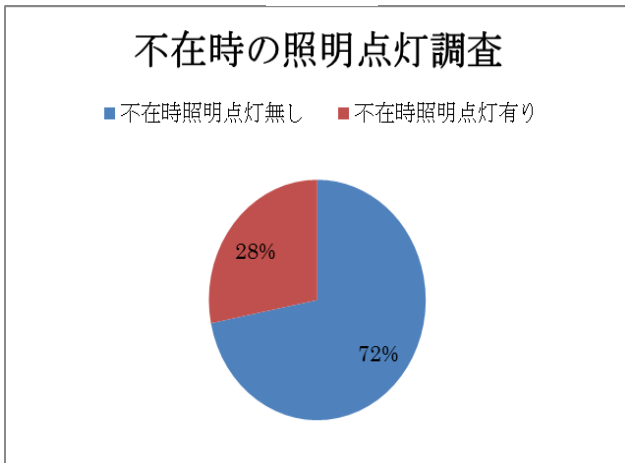


図 4

空調フィルター汚れ	11%
不在時の空調運転あり	34%
不在時の照明点灯あり	28%

↑↑↑
無駄なエネルギーの消費です。
一人ひとりの心がけにより、電力の削減につながります。

【エアコンフィルター清掃方法】

1. エアコンを使用するシーズン前には必ずフィルターを掃除してください。
省エネルギー効果は5%程度といわれています。
2. 作業は脚立で行える範囲とし、**安全を確かめて**外してください。
3. フィルターのゴミは掃除機を使用するか、できれば水洗いをしてください。
4. 取外し方のわからない機種については施設整備課(内:2056)までご連絡ください。



① 安定した台を使用しましょう。



②安全を確認して台に上りましょう。



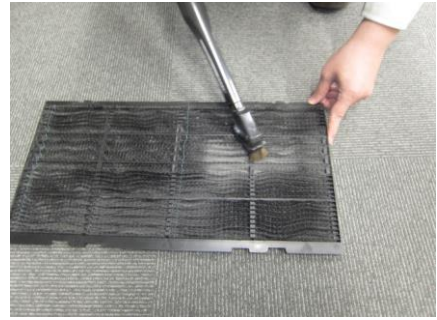
③蓋のロックを解除します。



④フィルターの蓋を開けます。



⑤フィルターを取外します。



⑥フィルターを清掃し、逆の手順。

機種別作業方法

① 天井埋込タイプの空調機



②蓋のロックを解除します。



③蓋を開け、フィルターを取外します。



① 壁掛けタイプの空調機



②蓋を開けます。



③フィルターを引っ張って取外します。



EMS事務局からのお知らせ

EMS事務局では、みなさんから**省エネのアイデアを募集**しております。
我が家での成功例など大学での省エネに有効なものがありましたら、以下のEMS事務局までお寄せいただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

学内関係者には、EMS関係会議の議事録、EMS研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMSに関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
財務部施設企画課（出雲）環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス環境投書箱

